UG-M255A-1012-01

テクノテスター専用プリンタ

【M255-A】

取扱説明書

- このたびは、テクノテスター専用プリンタ M255ーA をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用になる前に、この「取扱説明書」を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、大切に保管して必要なときにお読みください。

使用上のご注意

- ご使用の前に、この「使用上のご注意」を必ずお読みになり、正しくお使いください。
- ここには、安全に関する重要な内容が記載されていますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。

危険

○ Ｍ２５５－Ａ本体の電源用電池スロットには専用ニッケル水素電池、または専用ＡＣアダプタ以外差し込まないでください。

○ 専用ニッケル水素電池用の充電器・専用ＡＣアダプタの電源は、交流１００Ｖ以外使用しないでください。また、専用ニッケル水素電池の充電は、専用充電器以外使用しないでください

警告

○ Ｍ２５５－Ａ本体および付属品の分解や修理・改造は絶対にしないでください。修理は、弊社の支店・営業所にご相談ください。

注意

○ 雨等、水のかかる場所での使用は避けてください。

○ プリンタが故障する恐れがありますので、下記の事項は必ず守ってください。
- ・ プリンタは精密機器ですので、落としたり強い衝撃を与えたりしないでください。
- ・ 水や油がかかった時は、乾いた布で素早く拭き取ってください。
- ・ ホコリや湿気の多い場所、直射日光の当たる場所には、長時間放置しないでください。

○ 本書の一部または全部を無断転載することは固くお断りいたします。

○ 本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。

○ 本書の内容に関して、ご不明な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。

目次

1．プリンタの概要

1.1 概略図

1.2 仕 様

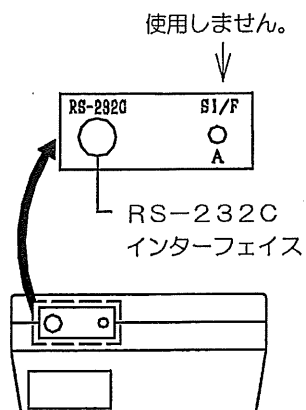
<table>
<tr><td>名　　　称</td><td colspan="2">テクノテスター専用プリンタ</td></tr>
<tr><td>型　　　式</td><td colspan="2">M255−A</td></tr>
<tr><td>印 字 方 法</td><td colspan="2">5X7 ドットインパクト方式</td></tr>
<tr><td>印 字 速 度</td><td colspan="2">2.5行／秒±20%</td></tr>
<tr><td>印 字 桁 数</td><td colspan="2">24桁</td></tr>
<tr><td>インクリボン</td><td colspan="2">紫リボンカセット（印字可能字数約25万字）</td></tr>
<tr><td>印 字 用 紙</td><td colspan="2">ロール紙　幅57.5±0.5mm　巻径60mm 全長30m
印字可能行数　約8000行／巻</td></tr>
<tr><td>印 字 内 容</td><td colspan="2">試験機の最大値／現在値のデータ印字／蓄積データの印字 ※1
荷重・変位検出／荷重検出と単位の自動判別印字
最大値印字時の日付・時刻と TEST NO.の自動印字</td></tr>
<tr><td>メ モ リ</td><td colspan="2">データ：リチウム電池にバックアップされたRAM
設定値：NOV−RAM（不揮発性RAM）</td></tr>
<tr><td>インターフェイス</td><td colspan="2">RS−232C</td></tr>
<tr><td rowspan="4">所 要 電 源</td><td colspan="2">充電式専用ニッケル水素電池（DC6V）　または
AC100V±10%　約30VA専用ACアダプタ</td></tr>
<tr><td>電 池 寿 命</td><td>充放電 約300回 ※2</td></tr>
<tr><td>電池使用時間</td><td>3秒間隔の印字で約6時間（満充電時）※2</td></tr>
<tr><td>電池充電時間</td><td>約85分 ※2</td></tr>
<tr><td>本 体 質 量</td><td colspan="2">約1kg</td></tr>
<tr><td>付 属 品</td><td colspan="2">専用ACアダプタ，専用ニッケル水素電池，専用充電器
専用コード，キャリングケース，ロール紙　各1
インクリボン　2個　（ロール紙･インクリボン　1個は本体に装着済）</td></tr>
</table>

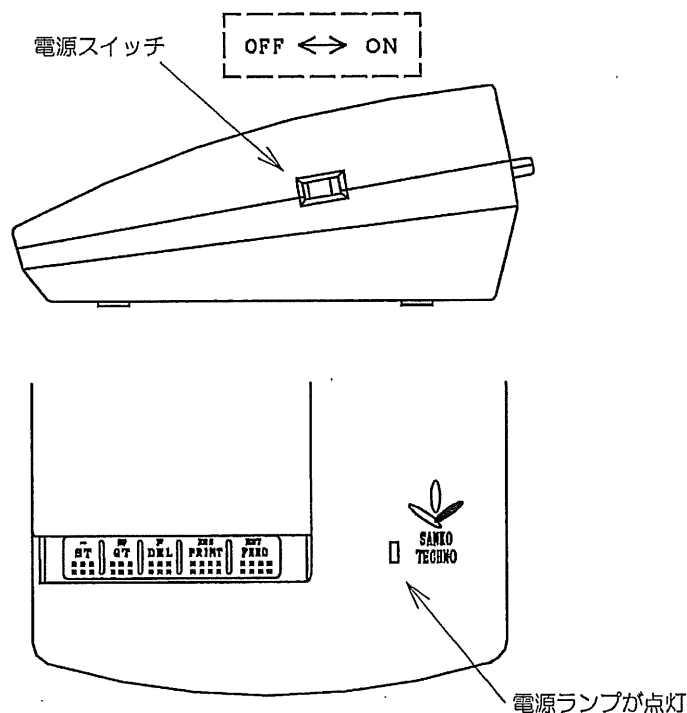
※1 蓄積データの印字は、データ蓄積機能のついた測定部（Ver1.13 以上）にて対応。

※2 周囲温度等、使用条件により異なる場合があります。

2．試験機との接続

サンコーテクノ製の試験機測定部（ＲＳ－２３２Ｃ出力付）と付属の専用コードで接続します。
専用コードをＭ２５５－ＡのＲＳ－２３２Ｃインターフェイス（右図参照）と、試験機測定部の外部出力コネクタ（ＲＳ－２３２Ｃ）に差し込んで接続します。

※ ＳＩ／Ｆ　Ａは使用しません。
※ Ｍ２５５－Ａには、専用コードをつないだまま使用･保管されることをお勧めします。（コネクタ破損防止のため）
※ 専用コードは、Ｍ２５５－Ａにつないだままキャリングケースの中で束ねられます。

3．電源の入れかた

Ｍ２５５－Ａの電源スイッチを「ON」にすると電源ランプが点灯します。

4. データ印字

M255－Aはサンコーテクノ製の試験機（RS－232C出力付）と接続して使うと、荷重・変位検出／荷重検出、および単位を自動判別してデータ印字します。

4.1 最大値の印字

試験機測定部が記憶している荷重最大値/変位値（荷重最大値時）を印字するときは、**試験機測定部の**［データ蓄積 開始／終了］（[印字]）ボタンを押します。

印字例

荷重・変位検出の場合

```
TEST NO.                    1
DATE       2010/11/01  12:00
MAX                   15.0kN
                      2.50mm
```

荷重検出の場合

```
TEST NO.                    1
DATE       2010/11/01  12:00
MAX                   15.0kN
```

※ 最大値の印字形式には、TEST NO.付とTEST NO.なしの２種類あります。この印字形式を切り換えるための操作方法は**5.設定の変更（P.6～7）**を参照してください。

※ 時刻の印字は、データ蓄積機能のついた測定部 Vre1.13 以上では測定部時刻、それ以外の測定部ではプリンタ時刻が印字されます。

4.2 現在値の印字

試験機測定部が検知している荷重値、および変位値（荷重・変位検出の場合）を印字するときは、**M255－Aの**［PRINT(ESC)］ボタンを押してください。

印字例

荷重・変位検出の場合

```
CURRENT               11.0kN
                      2.50mm
```

荷重検出の場合

```
CURRENT               11.0kN
```

4.3 TEST NO.のクリア

TEST NO.は最大値の印字を行うと、１から自動的に１ずつ加えられていきます。
このTEST NO.をクリアして再び１に戻したいときは、M255－Aの［GT(SP)］ボタンを押してください。このとき、同時に下図のように印字されます。

```
--- GRAND TOTAL Ach    ---
DATE     2010/11/01  12:30
CODE No.
COUNT                   10
GT                   0.0kN
```

※ ここで、COUNTはクリア前のTEST NO.で、GTの値はダミーの0です。

4.4 蓄積データの印字

試験機測定部に蓄積されている試験データを印字するときは、印字したい試験データを読み出し**試験機測定部の**［データ蓄積 開始／終了］（[印字]）ボタンを押します。

※ 蓄積データの印字は、データ蓄積機能のついた測定部（Ver1.13 以上）にて対応。

※ 詳しくは、テクノテスター（試験機）取扱説明書を参照してください。

印字例

グラフモードおよび
荷重一変位試験モードの場合

```
TEST NO.                    5
DATE        2010/11/01  10:05
MAX                   15.0kN
                      2.50mm
```

荷重試験モードの場合

```
TEST NO.                    5
DATE        2010/11/01  10:05
MAX                   15.0kN
```

※ 蓄積データの印字形式には、TEST NO.付とTEST NO.なしの2種類あります。この印字形式を切り換えるための操作方法は**5.設定の変更（P.6～7）**を参照してください。

※ 蓄積データの印字時のTEST NO.は、蓄積データ保存時のNO.（Fxx・Pxxxx）が印字されます。.

※ グラフモード蓄積データの印字は最大荷重値と最大荷重時の変位のみ印字され、グラフは印字されません。

5. 設定の変更

M255－Aの日付・時刻や出力型式の変更は、以下の操作方法で行います。
設定変更のとき、上ぶたをあけると出てくる数字ボタンを使います。本体をキャリングケースにいれている場合には、キャリングケースから出してください。
設定モードに入っている間は、通常のデータ印字はできません。

5.1 設定モードへの入りかた

M255－Aの［PRINT(ESC)］ボタンと［FEED(ENT)］ボタンを同時に押しながら電源スイッチを「ON」にしてください。

このとき次のように印字されます。

```
SETTING MODE
DATE      2010/11/01
TIME           12:00 ?
         OK-→ENTER
   Change→Input Number
```

※ 全ての設定を終了するか、電源スイッチを「OFF」にする、または［PRINT(ESC)］ボタンを押すと、設定モードから抜けることができます。
※ 設定の途中で設定モードを抜けた場合は、それまで設定した項目は記憶されません。

5.2 日付・時刻の変更

印字された日付・時刻で問題がなければ [FEED(ENT)] ボタンを押してください。
変更するときは、数字ボタンにより日付・時刻の数字だけを直接入力します。

例）２０１０年１１月０１日１３時０１分を入力するとき

[2] → [0] → [1] → [0] → [1] → [1] → [0] → [1] →
[1] → [3] → [0] → [1] → [FEED(ENT)]

※ 月、日、時、分などは必ず2桁で入力してください。
1月は [0] [1], 2日は [0] [2], 3時は [0] [3], 4分は [0] [4] など
※ 時刻は２４時間制の表現で入力してください。
午後５時→１７時 など

5.3 印字形式（DATA PRINT FORMAT）の変更（TEST NO.付／なし）

日付・時刻の設定が終わると、次のように印字されます。

```
DATA PRINT FORMAT ? 1-7
□>Default:2
        OK→ENTER
    Change→Input Number
```

２はTEST NO.付です。これで問題がなければ [FEED(ENT)] ボタンを押してください。
TEST NO.なしに変更するときは、数字ボタンの [1] を押してください。このとき
次のように確認を求める印字がされます（TEST NO.なし に変更した場合）。

```
DATA PRINT FORMAT ? 1-7
□>Default:1
        OK→ENTER
    Change→Input Number
```

ここで、M２５５−Aの [FEED(ENT)] ボタンを押すと変更が確定されます。

以降の項目については、印字されたらその度に、M２５５−Aの [FEED(ENT)] ボタンを押してください。
すべての項目の確認が終わると、下図のいずれかが印字され、通常の使用可能状態に戻ります。

SET UP END!!	または	SET UP COMPLETE!!

※ 印字形式（DATA PRINT FORMAT）は、１，２以外は使用しないでください。

6. あとかたづけ

使用後はM255－Aの電源スイッチを「OFF」にして、試験機測定部のコネクタから専用コードを外してください。
M255－Aと専用コードはつないだまま、キャリングケースのバンドで束ねてください。

※ ホコリや湿気の少ない屋内で保管してください。

7. 電源の接続

M255－Aは専用ニッケル水素電池とAC電源のどちらの電源でも動作します。

7.1 専用ニッケル水素電池

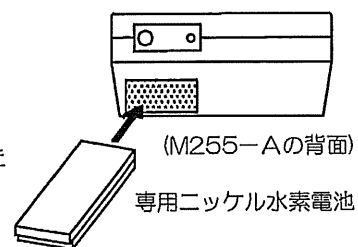
7.1.1 電池の充電

充電器のプラグを電池に差し込み、AC100V電源に充電器のACプラグを差し込みます。
充電中は充電器のランプが橙色に点灯し、充電が終了すると緑色に変わります。

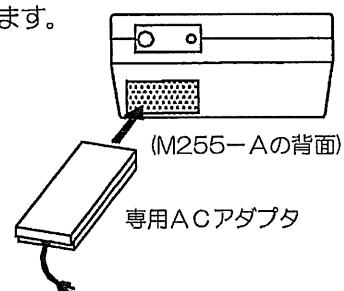
※ 充電器は専用ニッケル水素電池用の充電器以外使用しないでください。
※ 電池は十分に使い切ってから充電するようにしてください。（容量の低下を防ぐため）
※ 充電終了後は充電器と電池、AC電源を外してください。

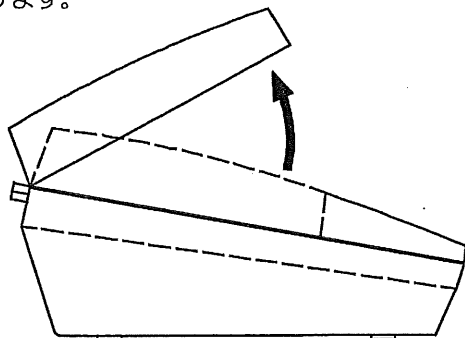
7.1.2 電池のM255－Aへの接続

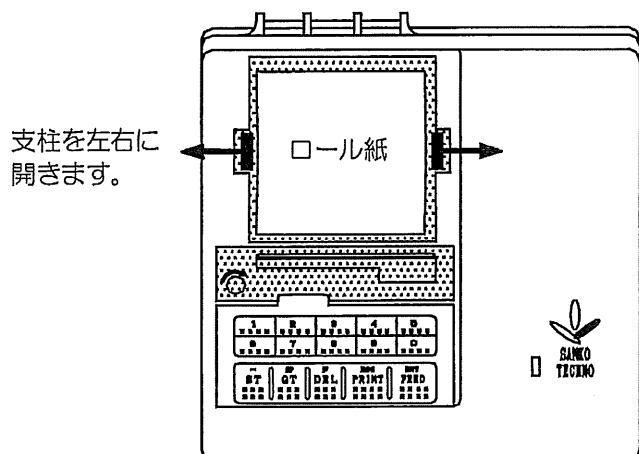
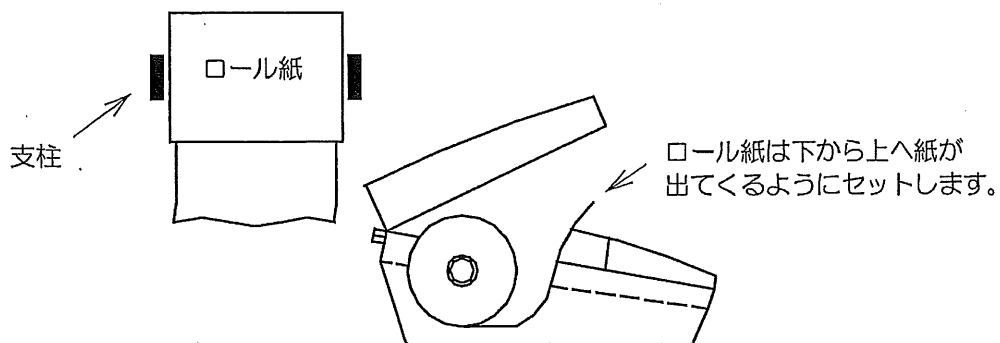
M255－A本体の電池スロットに電池を差し込みます。

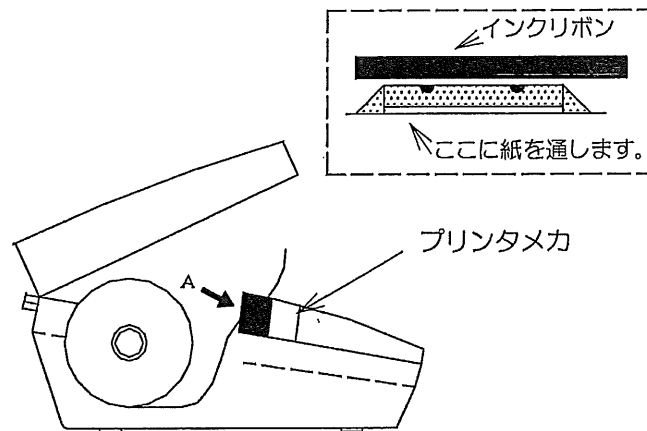
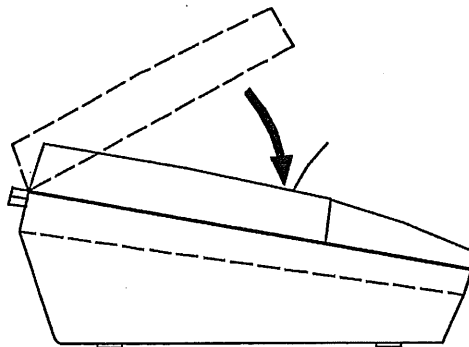
※ 本体をキャリングケースに入れているときは、
キャリングケースから出してください。
※ 電池スロットに他の電池やACアダプタが差し込まれていた場合は、あらかじめ外してください。

7.2 AC電源

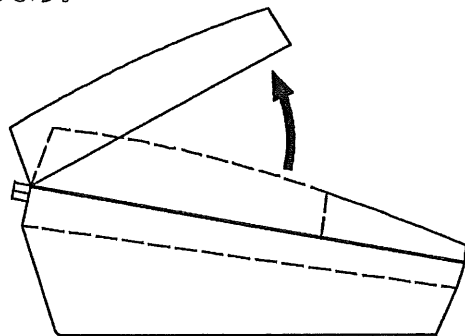
M255－Aの電池スロットに専用ACアダプタを差し込みます。

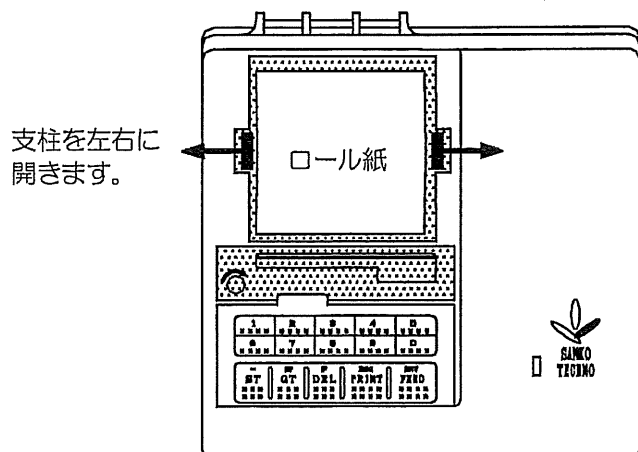
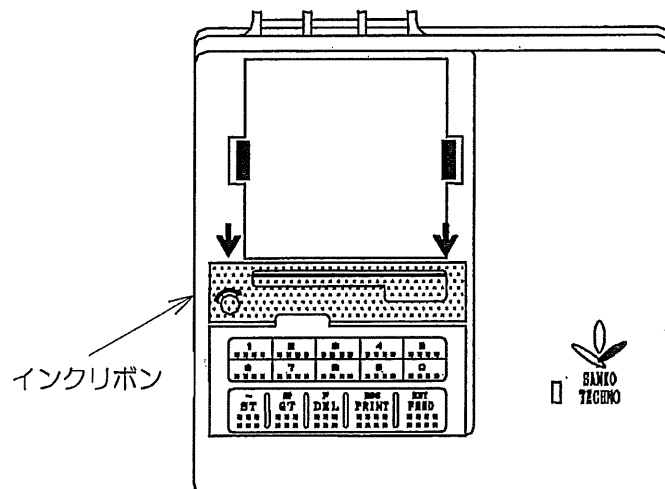
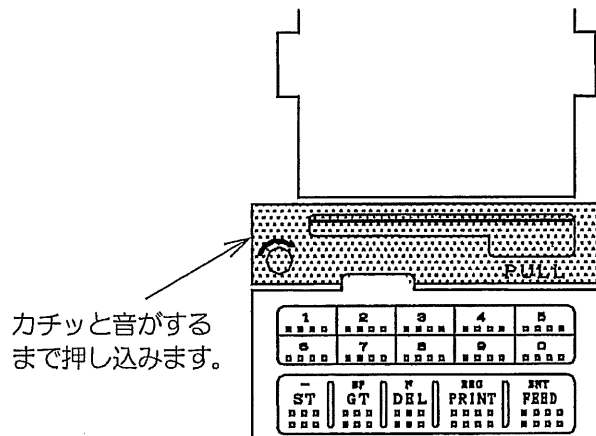
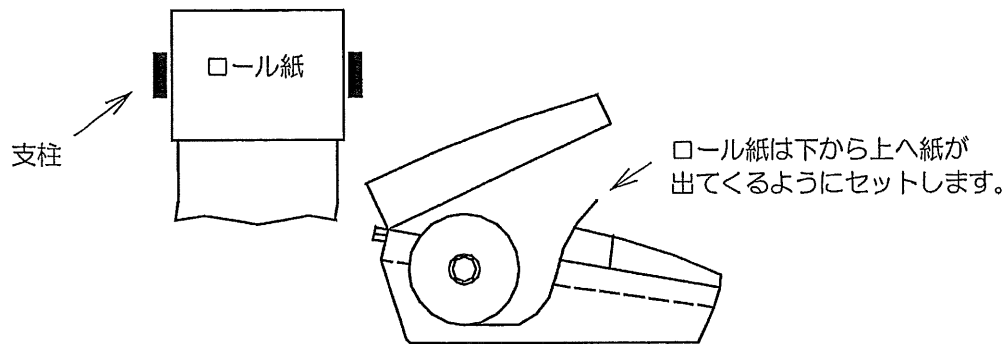
※ 本体をキャリングケースに入れているときは、
キャリングケースから出してください。
※ 電池スロットに電池が差し込まれていた場合は、
あらかじめ外してください。
※ ACアダプタは、プリンタ付属の同一シリアルNoのものを使用してください。

8. ロール紙のセット

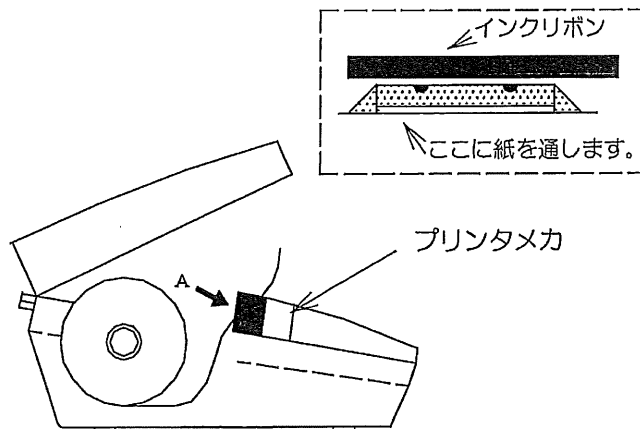
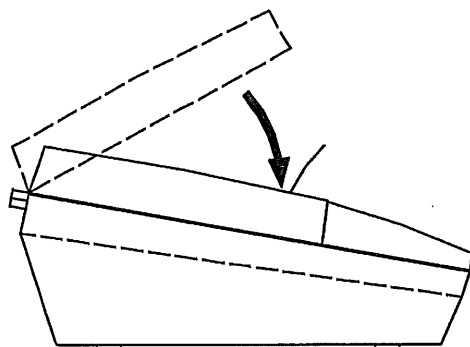
① 上ぶたを開けます。

※ 本体をキャリングケースに入れているときは、キャリングケースから出してください。

② 支柱を左右に開くとロール軸が外れます。

③ 古いロール軸を取り外し新しいロール紙をセットします。

④ プリンタメカに給紙します。

[FEED(ENT)] ボタンを押しながら、紙をプリンタメカに通します。

⑤ ロール紙が出てきたら、上ぶたを閉めて完了です。

9. インクリボンのセット

① 上ぶたを開けます。

※ 本体をキャリングケースに入れているときは、キャリングケースから出してください。

② 支柱を左右に開くとロール軸が外れます。

③ 古くなったインクリボンを矢印の部分を持って上に引っ張り、取り外します。

④ 新しいインクリボンを向きに注意して取り付けます。

⑤ ロール紙を再度セットします。

⑥ プリンタメカに給紙します。

[FEED(ENT)] ボタンを押しながら、紙をプリンタメカに通します。

⑦ ロール紙が出てきたら、上ぶたを閉めて完了です。

１０．保証とアフターサービス

◎保証期間について

本機は厳重な検査に合格した製品です。

製品購入日から１年間は、弊社の製造上の問題に起因することが明らかな故障については、無償で修理もしくは製品を交換します。

詳しくは、添付の保証書をご覧ください。

◎保証範囲外の修理について

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご依頼により、有償修理いたします。

◎修理を依頼されるとき

修理を依頼されるときには、保証範囲の内外にかかわらず、型式（Ｍ２５５－Ａ）と製造番号、ならびにできるだけ詳しい故障の症状を、弊社の支店・営業所までお知らせください。

本機の製造番号は本体下面中央付近のシールに印刷されています。

発売元 **サンコーテクノ株式会社**

本 社／〒270-0114 千葉県流山市東初石 6-183-1

お客様相談窓口（販売・取扱い） TEL 0120-350-514 FAX 0120-350-571
（フリーダイヤル） 受付時間:祝日を除く月曜日～金曜日 9:00～17:00

サンコーテクノホームページ http://www.sanko-techno.co.jp/

拠点	郵便番号	住所	TEL	FAX
首都圏営業	〒270-0163	千葉県流山市南流山3-10-7	TEL 04-7157-8181	FAX 04-7157-8787
札幌支店	〒003-0012	北海道札幌市白石区中央二条6-4-18	TEL 011-865-6251	FAX 011-865-6256
仙台支店	〒984-0002	宮城県仙台市若林区卸町東1-2-8	TEL 022-236-2533	FAX 022-236-2537
名古屋支店	〒454-0869	愛知県名古屋市中川区荒子2-128-3	TEL 052-355-3501	FAX 052-355-3502
大阪支店	〒578-0956	大阪府東大阪市横枕西6-23	TEL 072-960-7735	FAX 072-960-7737
福岡支店	〒816-0912	福岡県大野城市御笠川4-11-24	TEL 092-587-0188	FAX 092-504-7300
新潟営業所	〒955-0092	新潟県三条市須頃3-31	TEL 0256-32-7428	FAX 0256-32-7429
横浜営業所	〒240-0002	神奈川県横浜市保土ヶ谷区宮田町1-3-1	TEL 045-340-3517	FAX 045-334-0071
静岡営業所	〒422-8035	静岡県静岡市駿河区宮竹2-3-48	TEL 054-237-0102	FAX 054-237-2917
金沢営業所	〒920-0363	石川県金沢市古府1-27	TEL 076-240-3535	FAX 076-240-7286
岡山営業所	〒701-0221	岡山県岡山市南区藤田564-232	TEL 086-296-8031	FAX 086-296-8130
広島営業所	〒730-0844	広島県広島市中区舟入幸町16-15	TEL 082-294-3308	FAX 082-294-3306
高松営業所	〒761-8044	香川県高松市円座町391-5	TEL 087-885-7431	FAX 087-885-7430
建材営業所	〒812-0041	福岡県福岡市博多区吉塚8-10-33	TEL 092-611-0020	FAX 092-611-9266
鹿児島営業所	〒892-0836	鹿児島県鹿児島市錦江町8-53	TEL 099-225-8311	FAX 099-225-8328
沖縄営業所	〒901-0153	沖縄県那覇市字宇栄原1046	TEL 098-859-7411	FAX 098-859-7415
ﾘﾆｭｰｱﾙ工事部	〒270-0163	千葉県流山市南流山3-10-7	TEL 04-7157-7735	FAX 04-7157-8835
ﾏﾃﾘｱﾙ営業部	〒270-0163	千葉県流山市南流山3-10-7	TEL 04-7157-9935	FAX 04-7157-9700
流山事業所	〒270-0107	千葉県流山市西深井1028-44	TEL 04-7152-5111	FAX 04-7155-1684
野田工場	〒270-0222	千葉県野田市木間ヶ瀬2490-3	TEL 04-7198-1711	FAX 04-7198-3733
奈良工場	〒630-8452	奈良県奈良市北之庄西町2-2-3	TEL 0742-62-4581	FAX 0742-62-4583
中央物流ｾﾝﾀｰ	〒270-0107	千葉県流山市西深井1028-44	TEL 04-7153-8611	FAX 04-7152-7877
西部物流ｾﾝﾀｰ	〒701-0221	岡山県岡山市南区藤田564-232	TEL 086-296-8317	FAX 086-296-8052